

『長岡花火応援商品』発表会
長岡市・長岡花火財団・株式会社セブンーイレブン・ジャパン
共同記者発表要旨

日 時：令和7年7月18日（金）午前10時45分から
会 場：アオーレ長岡 東棟4階 大会議室

【発表項目：長岡花火応援商品】

出席者：長岡市長 磯田 達伸

一般財団法人長岡花火財団 理事長 高見 真二

株式会社セブンーイレブン・ジャパン
新潟・北陸ゾーン ソーンマネジャー 十文字 一彦
商品本部甲信越・北陸地区シニアマーチャンダイザー 山村 賢史

（司会）

長岡花火を応援する取り組みについて発表させていただきます。

それでは本日の出席者をご紹介します長岡市磯田市長です。

はじめに、セブンーイレブン・ジャパン十文字様よりご挨拶をお願いいたします。

（セブンーイレブン・ジャパン 十文字ゾーンマネージャー）

この取り組みは2017年3月16日に締結した地域活性化包括連携の一環としてスタートし、今年で9回目を迎えます。長岡市関係者、長岡花火財団の皆さまには、この場を借りて厚く御礼申し上げます。

セブンーイレブン・ジャパンは、一昨年に創業50周年を迎え、環境、健康、地域、人材と、4つのビジョンを掲げており、今回の取り組みは地域の活性化に繋がるものと考えております。

地域になじみがあり、地域の原材料を使用した長岡花火応援商品5品を新潟県の428店舗で販売いたします。そして、この売上の一部を2026年復興祈願花火フェニックスに協賛させていただきます。

市の商品を通じて少しでも長岡市の魅力を感じていただけたら幸いです。

（司会）

それでは、セブンーイレブン・ジャパン山村様より商品のご説明をお願いいたします。

（セブンーイレブン・ジャパン 山村シニアマーチャンダイザー）

今年は、土日開催ということで、今まで以上に盛り上がってくると思いますのでそれに負

けない企画を用意させていただきました。

簡単に説明いたします。まず今回の目玉商品である、魚沼産コシヒカリ使用の大きなおむすびです。中具は、すじこ、鮭、ツナマヨネーズになります。中具は BSN 放送様なじらてとのコラボレーションにより決定し、非常に満足度の高いおむすびができたと感じています。

スイーツの商品として、大きなサクッとろクリームパイを発売します。このパイはシュークリーム風の特大サイズで、新潟県産米粉を使用しており、サクとした食感と濃厚なクリームが特徴です。また、おにぎりとパイの商品については、大輪の花火をイメージしたデザインのパッケージを用意しており、店頭での存在感を高めていくと思います。さらに、毎年好評な冷たい生姜醤油ラーメン(チャーシュー増量)や、かぐら南蛮の味噌おにぎり、鰹出汁香る揚げびたし(新潟産ナス使用)などの定番商品も販売します。

以上 5 品目を 7 月 29 日からセブンイレブンで発売し、長岡の魅力を花火とともに楽しんでいただけるよう訴求していきます。

商品説明は以上です

(司会)

それでは、事前に試食いただいております磯田市長より、商品へのコメントをいただきたいと思います。

(市長)

今年もですねセブンイレブン様から花火大会の応援商品を用意していただいてありがとうございます。

どの商品も満足度の高い商品であると感じました。

(長岡花火財団 高見理事長)

ボリュームがあって、満足度の高い商品を作っていただき、売り上げがフェニックス花火に活かされることに感謝しています。ぜひ多くの市民に買ってもらい、その商品を食べながら花火を見てもらいたいです。